

厚生委員会情報連絡

令和 8 年 1 0 月 8 日

情報連絡事項

頁

- 1 東京都の不妊治療費助成の範囲拡大について・・・・・・・・・・ 2
- 2 「飼い主のいない猫を減らす活動等のパネル展示」及び
「第 1 1 回あだち保護猫譲渡会」の開催結果について・・・・・・・・ 4
- 3 「東京女子医科大学附属足立医療センター探検ツアー」の実施結果について・・ 6
- 4 H I V ・梅毒郵送検査の試験実施結果について・・・・・・・・・・ 9

(衛 生 部)

厚生委員会情報連絡一覧表

令和8年10月8日

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
1 東京都の不妊治療費助成の範囲拡大について 所管課 【保健予防課】	東京都の不妊治療費助成対象として、これまでの先進医療分に加え、保険適用治療の自己負担分が追加されたので報告する。 1 助成対象 ア 保険適用された体外受精及び顕微授精の自己負担分 追加 イ 上記アに併用して全額自己負担で実施した先進医療（※） （※）先進医療とは 公的医療保険の対象外である最新の治療・技術のうち、安全性や有効性などの基準を満たし、厚生労働大臣が指定したもの。 2 助成開始適用年月日 令和8年4月1日以降に開始した治療分（遡及適用） ※ 申請受付は令和8年10月1日開始 3 助成額 上限額：150,000円 （上限額に変更なし）		



不妊治療費助成事業

令和8年4月1日以降に開始した治療から、
助成対象を拡充します

令和8年
10月1日
受付開始

保険診療の生殖補助医療、並びに併用して実施した先進医療に係る費用を助成します。



詳細は東京都福祉局HPでご確認ください

福祉局 不妊治療費助成 検索

この部分を
助成



✓ 主な対象要件

- ①「1回の治療」の初日から申請日まで婚姻関係があること（事実婚を含む）。
- ②「1回の治療」の初日から申請日までの間、夫婦いずれかが継続して東京都内に住民登録をしていること。
- ③「1回の治療」の開始日における妻の年齢が43歳未満であること。

✓ 申請期限

「1回の治療」が終了した日の属する年度末（3月31日）まで

※申請には医療機関作成の受診等証明書が必要になります。

作成には時間や文書料がかかる場合がありますので、詳しくは医療機関にお問い合わせください。



✓ 申請方法

電子にてご申請ください。

右記申請フォームよりお申し込みください。



※こちらの申請フォームは令和8年10月1日より公開されます。それ以前にアクセスすることはできませんのでご注意ください

不妊・不育でお悩みの方に
電話相談も行っています。

詳細は福祉局ホームページをご確認ください。



お問い合わせ先

東京都福祉局 子供・子育て支援部 母子健康支援課
母子医療助成担当 電話：03-5320-4362

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
2 「飼い主のいない猫を減らす活動等のパネル展示」及び「第 11 回あだち保護猫譲渡会」の開催結果について 所管課 【生活衛生課】	1 「飼い主のいない猫を減らす活動等のパネル展示」の開催結果について (1) 概要 9 月 20 日から 26 日は動物愛護週間と定められているため、この時期に合わせて、アトリウムにて「あだちとネコ あだちで暮らすネコを知ろう」パネル展示を実施した。 (2) 主な感想 ア 区内の野良猫が減った様に感じてますが、無責任なエサやりさんはまだ居るので、引き続き地域猫活動登録員を増やす事が必要。 イ 猫が飼いたい人への譲渡会の案内があったら良いと思いました。	1 パネル展示 令和 8 年 9 月 1 日（火）から 7 日（月） 中央本町一丁目 17 番 1 号 本庁舎 1 階アトリウム	あだち広報、区ホームページ、SNS 等で情報発信
	2 「第 11 回あだち保護猫譲渡会」の開催結果について (1) 主催 足立区、NPO 法人 3 団体（あだち動物共生ネットワーク、けだ・まも、Human Animal Pairs（ヒューマン アニマル ペアーズ））との共催。 (2) 概要 議会棟エントランスで「第 11 回あだち保護猫たちの譲渡会」を実施した。アトリウムで NPO 活動の PR 等も実施した。	2 第 11 回譲渡会 令和 8 年 9 月 27 日（日） 正午～午後 3 時 中央本町一丁目 17 番 1 号 本庁舎 1 階議会棟エントランスほか	

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
	(3) 開催結果 ア 入場者数 1 8 7 名 イ 譲渡先内定 4 4 匹中 1 5 匹 (3 4 %) 【参考】前回実施結果 ア 日時：6 月 2 8 日 (日) イ 入場者数：2 3 7 名 ウ 譲渡先内定：3 7 匹中 2 4 匹 (6 4 . 8 %) (4) 主な感想 ア 参加猫の日頃の動画を見せられるようにしておくの良いかと思いました。 イ とても可愛い猫ちゃん達ばかりで会えて良かったです。 ウ 今は一人暮らしで現実的に引き取ることは難しいですが、将来はこのような譲渡会でお迎えしたいと思いました。 エ 会場内が少し狭くて、人間同士でぶつかってしまうのが気になった。 3 今後の譲渡会予定について (1) 今年度譲渡会は 3 回実施予定。 (2) 次回第 1 2 回 (今年度 3 回目) は令和 9 年 1 月実施で日程調整中である。		

厚生委員会情報連絡

令和8年10月8日

件名	「東京女子医科大学附属足立医療センター探検ツアー」の実施結果について																	
所管部課名	衛生部衛生管理課																	
内 容	東京女子医科大学附属足立医療センター（以下、足立医療センター）との連携事業について、小学生に加え、今回、新たに中学生も対象とした夏休み体験企画「足立医療センター探検ツアー」を足立医療センターと共催で、以下のとおり開催したので報告する。																	
	1 目的、内容																	
	(1) 普段は入る機会の少ない三次救急医療機関である大学病院内の救命救急センターや手術室を実際に探検（見学）し、医療現場や医療職の仕事について学ぶ。																	
	(2) 当該企画を機に子ども達が医療職への興味を持ち、将来の職業を考えるうえでの選択肢の一つとしてもらう。																	
	2 場 所																	
	足立医療センター（江北四丁目33番1号）																	
	3 日時、対象																	
	<table><tr><th>日 時</th><th>対 象</th><th>周 知</th></tr><tr><td>8/7(金) 14～16時</td><td>区内在住・在学の 小学4～6年生と保護者</td><td rowspan="2">区広報6/25号 区ホームページ 区SNS Aメール ※</td></tr><tr><td>新規 8/21(金) 14～16時</td><td>区内在住・在学の 中学1～3年生</td></tr></table>				日 時	対 象	周 知	8/7(金) 14～16時	区内在住・在学の 小学4～6年生と保護者	区広報6/25号 区ホームページ 区SNS Aメール ※	新規 8/21(金) 14～16時	区内在住・在学の 中学1～3年生						
	日 時	対 象	周 知															
	8/7(金) 14～16時	区内在住・在学の 小学4～6年生と保護者	区広報6/25号 区ホームページ 区SNS Aメール ※															
新規 8/21(金) 14～16時	区内在住・在学の 中学1～3年生																	
※ 足立医療センターに最も近い地元地域の江北小学校については、別途、4～6年生に案内文の配布を行った。																		
4 申込及び参加状況 ()は令和7年度の実施結果																		
<table><tr><th>対 象</th><th>定 員</th><th>申込者数</th><th>参加者(抽選)</th></tr><tr><td>小学生</td><td>10組 20名 (10組 20名)</td><td>144組 288名 (123組 246名)</td><td>8組 16名 ※ (11組 21名)</td></tr><tr><td>新規 中学生</td><td>10名</td><td>51名</td><td>9名 ※</td></tr></table>				対 象	定 員	申込者数	参加者(抽選)	小学生	10組 20名 (10組 20名)	144組 288名 (123組 246名)	8組 16名 ※ (11組 21名)	新規 中学生	10名	51名	9名 ※			
対 象	定 員	申込者数	参加者(抽選)															
小学生	10組 20名 (10組 20名)	144組 288名 (123組 246名)	8組 16名 ※ (11組 21名)															
新規 中学生	10名	51名	9名 ※															
※ 小学生の参加者2組（4年生と5年生）及び中学生の参加者1名（1年生）から体調不良による欠席の連絡があった。																		
(参加者内訳)																		
<table><tr><th>対 象</th><th colspan="3">学 年</th><th>合 計</th></tr><tr><td>小学生</td><td>4年生 2組</td><td>5年生 4組</td><td>6年生 2組</td><td>8組</td></tr><tr><td>新規 中学生</td><td>1年生 6名</td><td>2年生 1名</td><td>3年生 2名</td><td>9名</td></tr></table>				対 象	学 年			合 計	小学生	4年生 2組	5年生 4組	6年生 2組	8組	新規 中学生	1年生 6名	2年生 1名	3年生 2名	9名
対 象	学 年			合 計														
小学生	4年生 2組	5年生 4組	6年生 2組	8組														
新規 中学生	1年生 6名	2年生 1名	3年生 2名	9名														

5 探検場所

病院内の以下の場所を探検（見学）するとともに、医師や薬剤師、看護師をはじめ、実際にその場所で従事している足立医療センターの医療従事者より直接、案内及び説明をしていただいた。

対 象	探検(見学) 場所
小学生	① 救命救急センター（2階） ② 検査室（2階） ③ 薬剤部（3階） ④ 手術室（5階）
新規 中学生	① ヘリポート（屋上） ② 救命救急センター（2階） ③ 薬剤部（3階） ④ 手術室（5階）

6 当日の様子

- (1) 足立医療センターの各部署のスタッフによる非常に手厚い紹介・説明があり、小学生とその保護者、中学生ともに興味深く見学していた。
- (2) 特に救命救急センターや手術室では、子ども達の目の前で救急医や救急救命士・執刀医・麻酔科医・補助医・看護師等が実際の装置や器具で解説、実演をしながら、子ども達の手術等の疑似体験もあった。

【参考】

救命救急センター(ハイブリッドER)



手術室



薬剤部



検査室



7 主な感想

(1) 小学生

ア 手術室や救命救急センターなどドラマとかでしか見たことがなかったからすごく楽しかったです。

イ 初めて手術室などに入れて楽しかったです。このような機会をくださってありがとうございます。

(2) 小学生の保護者

ア これだけ内部にまで入って見学できるとは思ってなかったのも、大変良かったと思います。毎年、このような見学会がある事を期待しています。

イ 将来働いてみたくなるような探検ツアーを考えていただき、ありがとうございました。

(3) 中学生

ア 非常に濃密な時間を過ごすことができ、普段見ることができないところやお話を知ることができて、医療に興味を持つことができました。

イ 詳しく教えてくださりありがとうございました。将来看護師になりたいので、今日学んだことを活かしていきたいです。

8 今後の予定

令和7年度の小学生を対象とした初開催に続き、今回は新たに中学生も対象として企画、開催した。

今回も大変多くの方からの申込みがあり、とても高い関心が寄せられていたことから、今後も開催できるよう、引き続き足立医療センターと協議、連携していく。

厚生委員会情報連絡

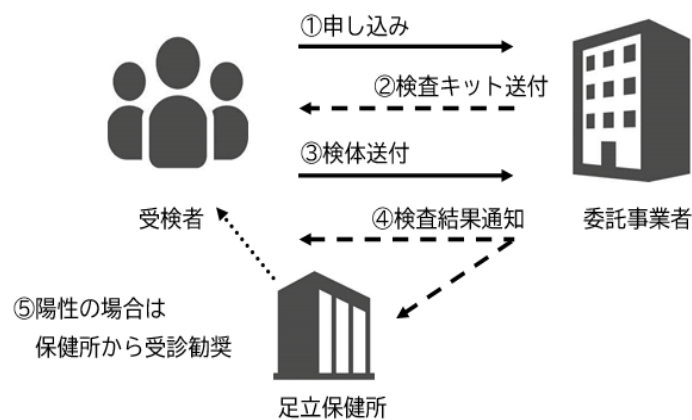
令和8年10月8日

件名	H I V ・梅毒郵送検査の試験実施結果について																				
所管部課名	衛生部足立保健所感染症対策課																				
内 容	近年、梅毒の患者報告数が令和3年以前の水準の3倍超で高止まりする等性感染症が流行していることから、令和8年6月の「東京都H I V検査・相談月間」における啓発活動に合わせて、H I V ・梅毒郵送検査を試験的に実施した。その結果について報告する。																				
	1 実施結果																				
	事業開始当初、申込定員を50名と設定していたが、申込初日で定員数に到達したため、定員を100名分追加し計150名とした。																				
	申込実績及び検査結果は以下のとおり。																				
	<table><tr><td></td><td>人数</td><td>比率</td><td>比率算定方法</td></tr><tr><td>定員</td><td>150名</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>申込者・申込率</td><td>147名</td><td>98%</td><td>$147 / 150 \times 100$ (申込者/定員)</td></tr><tr><td>受検者・受検率</td><td>134名</td><td>91%</td><td>$134 / 147 \times 100$ (受検者/申込者)</td></tr><tr><td>陽性者・陽性率</td><td>6名 梅毒のみ</td><td>4.5%</td><td>$6 / 134 \times 100$ (陽性者/受検者)</td></tr></table>		人数	比率	比率算定方法	定員	150名	—	—	申込者・申込率	147名	98%	$147 / 150 \times 100$ (申込者/定員)	受検者・受検率	134名	91%	$134 / 147 \times 100$ (受検者/申込者)	陽性者・陽性率	6名 梅毒のみ	4.5%	$6 / 134 \times 100$ (陽性者/受検者)
		人数	比率	比率算定方法																	
	定員	150名	—	—																	
	申込者・申込率	147名	98%	$147 / 150 \times 100$ (申込者/定員)																	
	受検者・受検率	134名	91%	$134 / 147 \times 100$ (受検者/申込者)																	
	陽性者・陽性率	6名 梅毒のみ	4.5%	$6 / 134 \times 100$ (陽性者/受検者)																	
2 アンケート調査の主な回答（複数の回答を選択可）																					
(1) H I V ・梅毒の検査を「初めて受検する」と回答した方が申込者の約7割に及んだ。																					
(2) 利用動機として「利便性」を挙げた方が申込者の約8割に及んだ。																					
(3) 郵送検査がなかった場合の対応について、「検査を受けなかった」と回答した方が受検後アンケート回答者の約7割に及んだ。																					
3 今後の方針																					
今回の実施結果およびアンケートの回答から、郵送検査は利便性が高く区民ニーズに合致した事業であることが判明したため、令和9年度以降は啓発イベント時の郵送検査の実施回数の拡充を検討していく。																					
なお、国から郵送検査に係る事務連絡が令和8年9月15日に発出され、とりわけ梅毒の郵送検査について懸念が示されたことから、郵送検査の項目はH I Vのみ検討をすすめていく。																					

4 HIV・梅毒郵送検査事業概要【参考】

(1) 実施方法

- ① 検査希望者からオンラインで申込を受付（申込動機等のアンケートも実施）。
- ② 委託事業者より検査キットや検体送付用資材等を受検者へ送付。
- ③ 受検者が自己採取した検体を委託事業者へ送付。
- ④ 委託事業者が検査を行い、その結果をオンラインで受検者へ通知。
- ⑤ 委託事業者から感染症対策課へ結果を報告。陽性の方に対し、感染症対策課から医療機関の受診勧奨と感染拡大防止指導を行う。



(2) 対象者及び申込受付期間

対象者	足立区に在住する、18歳以上の方
申込期間	令和8年6月1日（月）から令和8年6月30日（火） （東京都HIV検査・相談月間に合わせて実施）

5 国事務連絡要旨【参考】

令和8年9月15日付「性感染症に係る保健所検査における検査方法の取扱いについて（周知）」の要旨は以下のとおり。

	事務連絡要旨
1	保健所での検査は郵送検査以外の方法を基本とするよう検討をお願いする（郵送検査には検査精度に課題ありと指摘※。HIVは承認試薬があるも、梅毒等性感染症には承認試薬不存在）。 ※ 足立区の郵送検査は信頼性の確保された検査機関を利用しており、前回の判定は信頼できるものである。
2	既に郵送検査を実施している自治体においては、契約状況や地域の実情等を踏まえつつ、順次他の検査方法へ移行するようお願いする。
3	今回の事務連絡において、郵送検査を含む補助金の取扱いを変更するものではない。